



自信・笑顔・希望の提供

真友ゼミ 通信

2023年1月号

真友ゼミからのお知らせ

- ・受験生は共通テストの自己採点結果が出たら連絡してください
- ・受験生は出願先の選定など随時相談をしてください



【進路・受験コラム】入試本番に向けて（今月担当:新潟校 中山）

いよいよ大学入学共通テスト本番を迎えます。志望大学合格に向けてのこれまでの努力の総決算のときです。

本番直前、ほとんどの受験生が弱気になりがちです。努力がすぐには結果に表れないのが受験勉強。最後の模試でも思うような結果が出せず、それで自分の限界を早々と決めて、今の実力でも行けるところをと志望校のランクを下げることに頭が向かってしまいがちになる。

長年受験指導をしてきて強く思うことは、受験で戦う真の相手は他の受験生ではなくて自分自身だということです。自分の限界点を決めつけると、進歩はそこで止まり、本番で本当に点数が取れなくなってしまいます。

保護者様の中にも、お子さん自身よりも早く、お子さんの限界点を決めつけてしまう方が少なからずおられます。お子さんはそうした保護者様の気持ちを敏感に悟り、勉強に向かうモチベーションを下げてしまいます。お子さんの一番身近にいる保護者様こそがお子さんの可能性を一番に信じてあげなくてははいけません。

最後の模試から本番までの間にも実力はどんどん伸びていきます。模試ではE判定しか取れなかった大学に逆転合格できた受験生は過去かなりの人数がいます。毎年のように逆転合格者は出ています。諦めるのはまだ早いのです。受験生はここからまだ点数が伸びると信じなくてはダメだし、信じていい。保護者様はどうかお子さんを、その頑張りを、信じてあげてください。

もし共通テストでは期待した点数が取れなかったとしても、合否はあくまで2月の二次試験の点数との合計で決まります。不足した点数を二次試験で取り返せばいいだけの話。共通テストは二次試験までの約1か月に渡る試練の始まりに過ぎません。共通テスト後にも点数は伸び続けます。最後まで諦めないでください。





ワンポイント学習方法 (今月担当: 仙台校 小笠原)



各学年とも学年末試験に向けて、学習内容も関数や図形など比較的難易度の高い分野に入っていると思われます。

数学において難易度が高い問題とは一般的に自分の理解度を超える問題のことだと思われがちですが、実は単に解き方に慣れていないだけの場合がほとんどだと思います。

最近の傾向ですと、グラフを選ばせる問題がよく出題されますが、変化の割合が正か負か、必ず通らなければいけない点はどこか、軸と交わる点はどこか、など関数によって見るべきところは変わるにしても、基本的には履修済みの内容の組み合わせでしかありません。それを「その答え方は習っていないからムリ」と否定的に考えるか、「なるほど、そういう使い方もあるのか、タメになった」と前向きに考えるかでその後の結果が変わってきます。すべては積み重ねで、何度も繰り返し経験を積むことで自分のものになっていきます。解けないのは問題が難しいからというよりも慣れていないからだと思って復習を繰り返すことが大事です。ひとりで解決できないときは塾の講師陣に解説を依頼しましょう。お友達同士で話し合いながら解決していくやり方もお勧めです。話すということは頭の中で組み立てられていくことなので、理解が深まっていますよ。



合格体験記 | 長岡技術科学大学 合格 (2022年卒)

▼長岡工業高校 卒業 Yさん (長岡校)



高2の夏前に入塾したのですが、進路について深くは考えていませんでした。工業高校は普通科と履修科目が異なり、共通テストを受けるには不利なため、大学進学は推薦入試を受けるしか選択肢がないと考え、とりあえず成績だけは上位を維持できるようにと宿題やレポート等の提出物、定期テストの勉強しかしていませんでした。入塾して初めのころは、学習の内容が難しくなってきたことや周りの塾生が模試の勉強や予習復習を行っていたため、その雰囲気には押されるように勉強をしていました。

しかし、元々計画を立てることや長時間集中しての勉強を行っていなかったため、何をすればいいのかが分からなかったり、すぐに気力を失ったりしていました。ですが、先生が私の予定を見ながら映像授業の計画を立ててくださったり、帰り際などに話しかけてくださったおかげで、少しずつですが自分で計画を立てられるようになり、勉強に集中できる時間が伸びていき、成績上位をキープしながら無事第一志望に合格することができました。私は、自分からほかの人に質問をすることが苦手で、わからない問題をそのままにしてしまうことが多かったです。ですが、真友ゼミでは手が止まってしまったときに声をかけてくれて、質問しやすくして下さったり、映像授業でいつでも予習や復習ができるようになっていたり、自分のペースで勉強を進めることができました。

そんな私が後輩の皆さんに伝えたいことは、無理をしないで休みながら勉強をすることも大切だということです。テストや模試の範囲はとても広いですし、ましてや共通テストはそれ以上のものだから焦るのもわかります。それでも、休憩も無しに勉強をしてもかえって効率が悪い。走りっぱなしで疲れた脳みそと元気な脳みそでは勉強の効率が違います。また、勉強に対しての不安を抱えたままでも気が散ってしまいます。そんな時は、友達や塾の先生に話してみてください。試験は一人だけけれど、それまでは一緒に走ってくれる人がすぐそばにいます。



スタッフから今月のひとこと



三条校塾長:真水

明けましておめでとうございます。2023年が始まりました。年が明け、受験生にとっては入試直前となり、ご本人はもちろん、保護者様も緊張感が増していることと思いますが、必要以上に不安になったり焦る必要はありません。受験生の皆さんは「あれだけ勉強したんだからいつも通りやれば大丈夫だ」という気持ちで本番に臨み、保護者様にはそういった気持ちでお子さんを送り出して頂きたいと思います。健闘を祈っています！



仙台校：大瀧

明けましておめでとうございます。8月から仙台校に着任いたしました大瀧と申します。よろしくお願ひいたします。さて、いよいよ共通テストも始まりますが、雪が降ろうと風が吹こうと、毎日自習に来て真面目に真剣に勉強している生徒の皆さんの姿には感動しています。私も学生時代、雪の中を自転車で通学していました。やはり雪国・東北の学生は逞しい。健闘を期待します。頑張りましょう。

クチコミ・感想募集中！（URLをタップ）

真友ゼミでは、塾ナビや Google MAP への**クチコミ**を募集しています！

忌憚のないご意見をお待ちしております！

いただいたクチコミは校舎運営の参考にさせていただきます。

また、スタッフの励みにもなりますのでぜひご協力をよろしくお願いいたします！

（紙面の方は「塾ナビ 真友ゼミ」または Google MAP で「真友ゼミ」とご検索ください）

◆塾ナビ (https://www.jyukunavi.jp/review/sms/input?juku_id=14139)

◆Google MAP（☆評価だけでも歓迎です！）

新潟校 (<https://g.page/shinyuzemi-niigata/review?rc>)

三条校 (<https://g.page/shinyuzemi-sanjyo/review?rc>)

六日町校 (<https://g.page/shinyuzemi-muikamati/review?rc>)

長岡校 (<https://g.page/shinyuzemi-nagaoka/review?rc>)

上越高田校 (<https://g.page/shinyuzemi-takada/review?rc>)

仙台校 (<https://g.page/shinyuzemi/review?rc>)



編集あとがき（担当:佐藤）

新年あけましておめでとうございます。2023年も真友ゼミをよろしくお願いいたします。さて、1月中旬の共通テストを皮切りに大学入試本番シーズンが訪れます。受験生の皆さんは、より一層体調面に気をつけて過ごしてください。1、2年生においては、新学年まであと3か月になります。1年生は春までに苦手部分の総復習を。2年生は1年後の大学受験の準備を。それぞれが春に向けて早めに準備を始めましょう。

